

＜カリキュラムマップ（DP ポイント）＞

カリキュラムマップは、教育目標や DP で示した学生が身に付ける力と科目との関係を示したものです。ここでは、学修成果の可視化に用いられる DP ポイントを示しています。各科目の目標は、修了時に身に付ける力と関係しており、関係付けの割合が異なっているので、履修科目を選択する際の参考にしてください。

								DP1 【知識と理解力】	DP2 【論理的思考力と表現力】	DP3 【解決力と連携力】				
								国際文化に関する基盤となる知識を有し、地域社会の国際化や地域文化の多様な価値に関する学術的知識を自ら関わる現場に応用する	国際文化に関する地域の諸課題を見出し、解決する方法を論理的に導くことができる。また、専攻分野の研究能力又は高度な職業的専	人権を尊重する倫理観に基づき、学術的視点をもって、国際文化に関する諸課題の解決に貢献できる。また、個性豊かな地域文化の				
								1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2	
								グローバルな感覚と共に、高度な異文化交流に関する知識と、地域の歴史・文化を深く理解するための知識を有する。	学術的知識を地域社会の国際化や地域文化の新たな発掘・創造に応用することができる	国際文化に関する地域の諸課題を見出し、解決する方法を論理的に導くことができる。	専攻分野の研究能力又は高度な職業的専門性をもって自らの思考や判断を的確に表現し、伝えることができる。	人権を尊重する倫理観に基づき、学術的視点をもって、国際文化に関する諸課題の解決策を提案できる。	個性豊かな地域文化の進展と人々が生き生きと暮らす社会を形成するため、地域社会の多様な人々と連携し、課題解決に向けた行動がとれる。	
区分1	区分2	区分3	科目名	必修	選択	学年	学期	卒業要件						
国際文化学研究科 修士課程	共通科目		生命と生活の質特論	2		1	前	2	10	10	2	2	0.5	0.5
	基礎科目		文化マネジメント特論	2		1	前	2	10	10	2	2	0.5	0.5
			国際文化学研究法	2		1	後	2	10	10	2	2	1	1
			情報文化リテラシー特論		2	1	後	16	1	1	4	4	1	1
			文化マネジメント実習		2	1・2	後							
	専門科目	文化融合を めざす 分野	国際文化特講Ⅰ		2	1・2	後							
			国際文化特講Ⅱ		2	1・2	後							
			国際文化特講Ⅲ		2	1・2	前							
			国際文化特講Ⅳ		2	1・2	前							
		文化交 流を めざす 分野	言語文化特講Ⅰ		2	1・2	前							
			言語文化特講Ⅱ		2	1・2	後							
			言語文化特講Ⅲ		2	1・2	後							
			言語文化特講Ⅳ		2	1・2	前							
		文化再 見を めざす 分野	地域文化特講Ⅰ		2	1・2	後							
			地域文化特講Ⅱ		2	1・2	前							
			地域文化特講Ⅲ		2	1・2	後							
			地域文化特講Ⅳ		2	1・2	前							
	文化創 造を めざす 分野	地域デザイン特講Ⅰ		2	1・2	前								
		地域デザイン特講Ⅱ		2	1・2	後								
		地域デザイン特講Ⅲ		2	1・2	前								
		地域デザイン特講Ⅳ		2	1・2	後								
	特別研究		国際文化学研究Ⅱ		2	1・2	前・後	8	3	3	3	3	10	10
			国際文化学研究Ⅲ		2	1・2	前・後							
			国際文化学研究Ⅰ	8		1～2	通年							
小計	30													